

福島県立岩瀬農業高等学校 ・株式会社八芳園

GAP 部門

生産局長賞

所在地：福島県岩瀬郡鏡石町（岩瀬農業高等学校）
認 証：GLOBALG. A. P. (H30年 米、りんご、バジル、みずな、きゅうり、レタス、
R1年 ばれいしょ、だいこん、メロン、かんしょ、なし
R2年 えだまめ、大豆、らっかせい、小豆、ぶどう、トマト、ルッコラ)
JGAP (R2年 乳用牛・生乳、肉用牛、採卵鶏・鶏卵)
応募区分：人材育成の部

取組の紹介

【GAP に取り組んだきっかけ】

- 東日本大震災後 8 年が経過した H30 年の海外研修の際に、海外の学生が福島県産農産物への不安を感じていることにショックを受け、風評の払拭には、しっかりとした生産体制の構築と客観的な証明が必要と実感し、全校をあげて認証取得への挑戦を決意
- 初年度は、県 GAP 推進員等の指導を受けて認証取得に挑戦
- R2 年度は県家畜保健衛生所や農業普及所の指導を受け、畜産 GAP 認証取得に向けた取組を実施

【GAP の継続に向けた取組】

- 詳細なマニュアルと農場での表示等によって、毎年変わる生徒への農場管理手法の継承が可能
- 教員のみならず生徒のリスク低減に係る意識が向上し、労働安全性を確保

【経営改善に向けた取組とその効果】

- 学科毎に実施していた資材等の管理を一元化することで必要以上の資材発注を削減
- GAP の実践によって生徒が自主的に行動するようになり、教育効果が向上
- GAP の強みを生かした甘酒やブランド米「ふく数多」などの商品開発、海外輸出に向けた取組など、魅力的な教育プログラムを実践
- パートナーである八芳園より GAP 認証農産物を活用した料理・商品化の指導を受け、生徒の企画力向上、併せて八芳園社員の GAP への理解促進が図られ、実需者とのマッチング機会が増加



福島県立岩瀬農業高等学校と
株式会社八芳園との連携



GLOBALG.A.P.の公開審査



畜産 GAP 取得に向け指導の様子

HP・SNS等

◆ 岩瀬農業高等学校

<https://iwase-ah.fcs.ed.jp/>

◆ 株式会社八芳園

<https://www.happo-en.com/>